

サービスの種類

無償ライセンス

医療従事者会員（介護従事者を含む）

無償サービス

- 一時利用患者ID発行（3ヶ月間データ保存可）
- 遠隔相談（DtoDネットワーク）
- Webカンファレンス機能（SNS）
- 薬剤情報検索
- 画像アップローダ

有償ライセンス

- 包括契約ライセンス（自治体・法人向け）
- 有料患者会員（患者個人と契約、個人データ利用可）
- 地域連携ルーム（有償化予定）

有償オプション

- 連携サーバ
- 基本システム
- 画像データ連携モジュール
- 薬歴データ連携モジュール
- 生理検査データ連携モジュール
- 検体検査データ連携モジュール
- 院外DICOM取込パッケージ

画面イメージ・機能



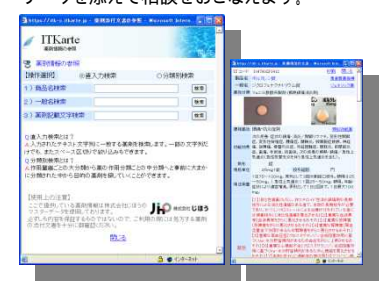
登録できる医用データ

- テキスト記録
- CT, MRI, 電子内視鏡画像など
- 採血・検尿・心電図など検査データ
- 地域連携パス（Excelデータ）
- 書類のPDFファイル



遠隔相談

お知り合いの医師や、登録されている専門医に対して画像やデータを添えて相談をおこなえます。



薬剤検索

株式会社じほう様の薬剤情報マスターより、ジェネリック薬、禁忌情報も見ることができます。



画像登録

DICOM-CDから、サムネイル表示で画像選択して画像登録ができます。DICOMデータそのままをアップ・ダウンロードすることもできます。



カンファレンス

法人内外、グループ等で自由にカンファレンスルームを作成できます。カンファレンスルームには、関係画像などの医用データをリンクできます。

【安全性に関して】

このサービスは、インターネットで患者様の情報を取り扱うため、一回ごとの検査や記録に全てアクセス権が記録されるこれまでになかった新しいアクセス権管理手法を用いています。基本的に患者様が診察キーを提示して診察を受けた医師にのみアクセスが許可されます。患者様のデータにアクセス権を持つ医師が他の医師にITカルテ上で紹介を行うことができますが、紹介された医師はそのデータをさらに他の医師に紹介することはできません。また患者様は自分のデータにアクセスできる医師をデータ毎に確認できるようになっています。本サービスのアクセス権管理は特許登録されています。 特許登録番号 4024116

データ通信には、インターネットショッピングなどで使われるSSL暗号化通信を用いています。また、このITKarteのシステムではデータの管理は全て会員IDで処理されるため、患者様の氏名、住所、電話番号は記録されていません。生年月日については、年と月までで、日情報は記録されていません。患者様は、氏名の代わりにニックネームを登録できるようになっています。このように、個人情報漏洩に対する対策を行っています。パスワードの管理が適切でなかったり、登録される医用データ内に個人情報を含めた場合、インターネットを利用している以上、個人情報漏洩のリスクは存在します。パスワードの不適切管理による問題に関して本システムの作成者、管理者は責任を負いません。利用者の皆様は許可できる範囲でご利用下さい。

注意
このシステムは、医療用機器ではありません。また、法的記録物としてのカルテではありません。停電や災害、通信回線の問題でサービスが中断する場合があります。データは二重保存されますが、本データとバックアップデータが同時に障害に遭い、データの復元が不可能になる可能性は僅かながら存在します。この場合データ損失の補償は免責とさせていただきますので、ご了承下さい。

お問い合わせは **バシステムソリューションズ株式会社** TEL 099 - 223 - 8420
 URL <http://itkarte.jp/> e-mail itkarte@necps.jp

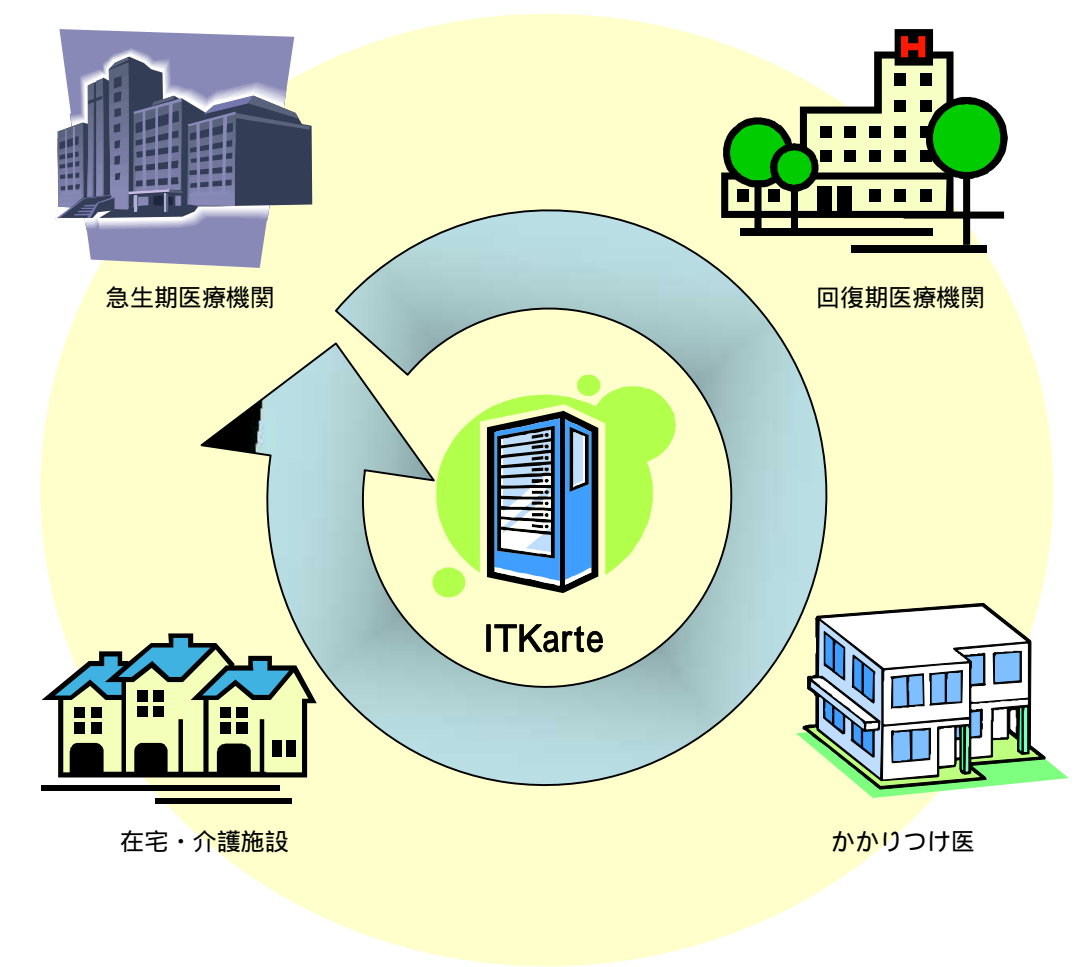
地域医療連携の為にインターネットサービス

医用データ共有システム ITKarte

ITKarte (アイティーカルテ) とは...

インターネットを利用した医用データ共有サービスです。ご利用頂くには、会員登録が必要です。セキュリティに関しては、医用データ単位でのアクセス権管理と、暗号化通信技術で運用され、医療・介護従事者間の安全な医療情報の共有環境を提供いたします。 特許登録番号 4024116

紹介先の医師と画像やデータを共有し、ウェブ上で情報のやり取りができます。かかりつけ医と2次・3次医療施設の医師など、医療施設をまたいで所見や検査結果、画像を見ながら意見交換ができます。退院後も医療機関、介護従事者との情報共有がおこなえます。地域連携パスの運用(Excelデータ)を、効率的、かつ安全におこなえます。



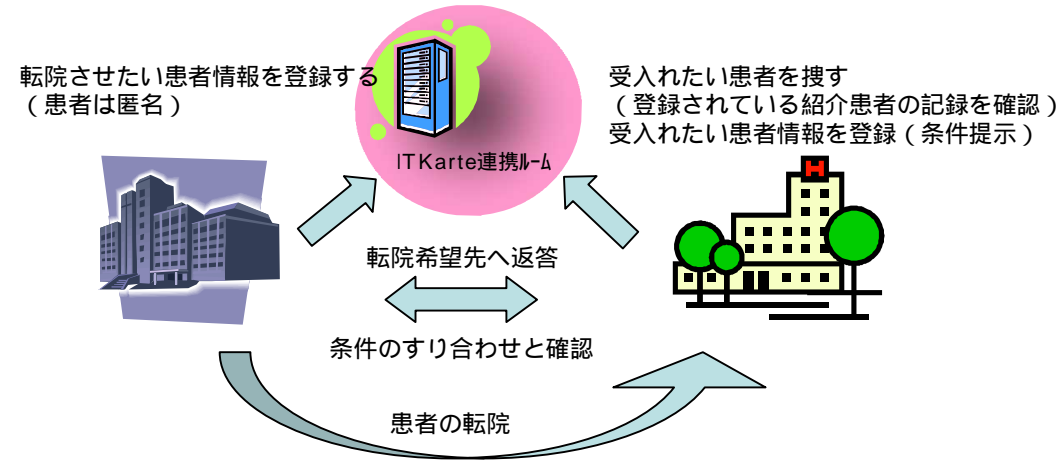
医用データ共有システム ITKarte (アイティーカルテ) は医療・介護間の総合的な地域連携ツールとして、共通インフラをご提供いたします。

地域連携支援 ITKarte機能を利用した運用モデル

地域連携の為の、ソーシャル・ネットワーキング・サービスです。
地域内の医療施設で、コミュニティを形成し情報共有が可能です。

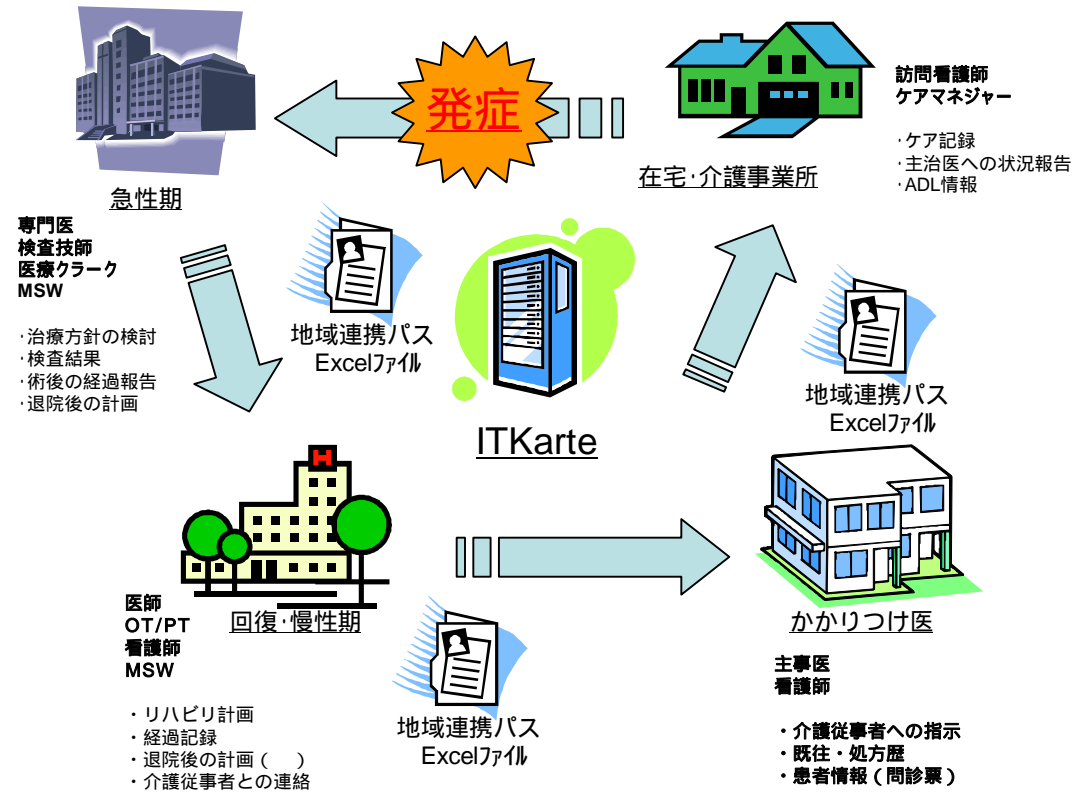
患者マッチング機能

回復期にある患者の転院先を、地域連携ルームに登録することでマッチングができます。
詳細な検査結果や診療記録をネット上で安全にやり取りできます。



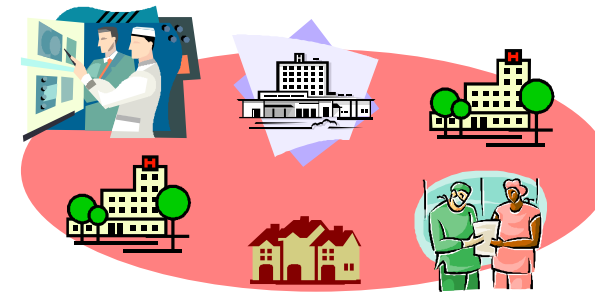
地域連携バスの運用

地域連携バスをExcelデータで運用されている場合、そのままの様式を用いてバスの運用をおこなえます。
更新履歴を残して運用ができますので、紙、USBメモリでの運用と違い、紛失などのリスクを防ぐことができ、効率的なバスの連携が可能です。



ライセンスについて

ITKarte包括契約ライセンスは、自治体、法人様を対象にしたライセンスです。
対象機関、施設において、契約期間内の患者IDの発行・利用ができます。
年単位でのライセンス契約により、地域・法人内での契約対象者（包括契約会員）が、患者への金銭的な負担を気にすることなく情報共有を行えます。
基本的には、医療・介護提供側での情報共有に限定されますが、患者の希望により情報開示まで対応することができます。
(希望される場合、有償患者会員への登録が必要になります。)

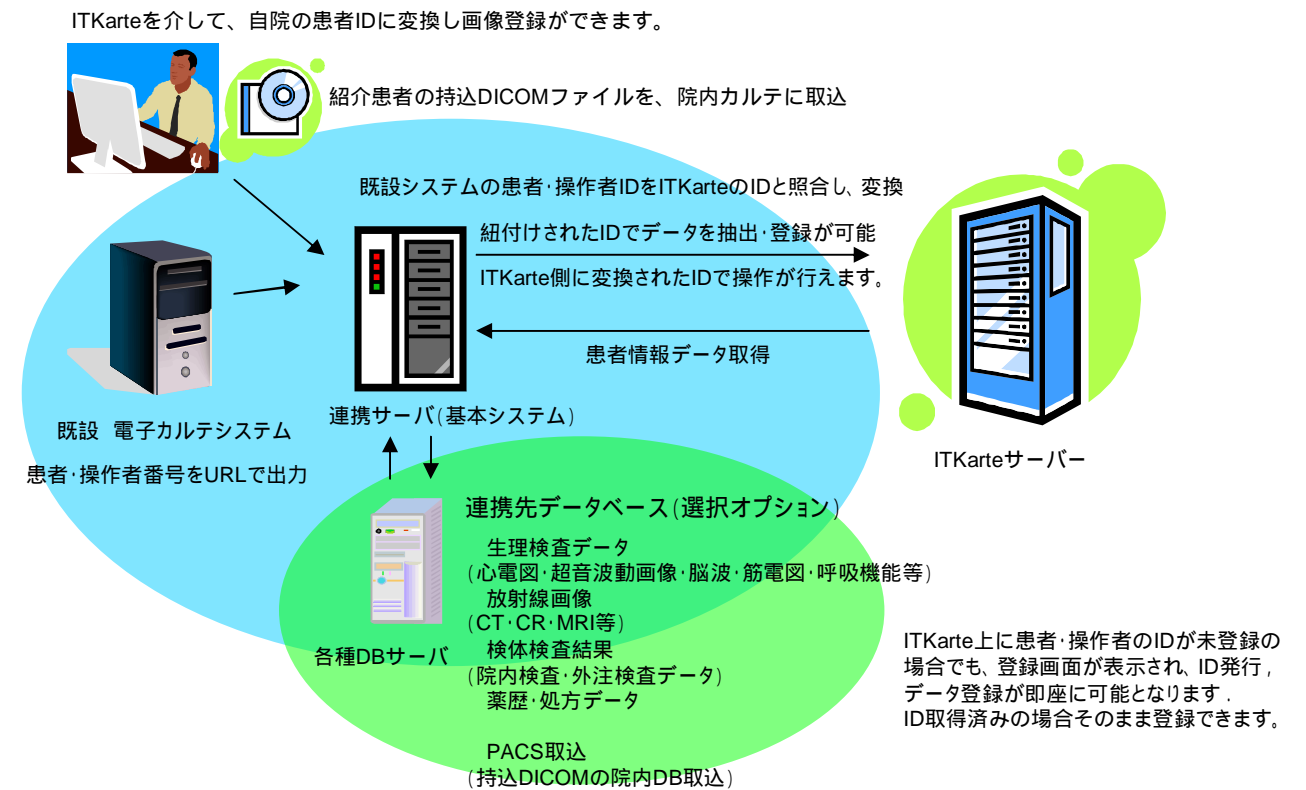


自治体の住民サービスの一環として医療体制のご提供にご利用頂けます。

また、同一法人内の情報プラットフォームとして簡単に情報共有が行えます。

既設システムとの連携

ITKarteをより効率的に利用するために、既設の病院情報システムとの連携モジュールをご用意しております。
電子カルテや画像サーバなどの設システムから、ITKarteへのデータ登録を簡素化したします。



ITKarte上に患者・操作者のIDが未登録の場合でも、登録画面が表示され、ID発行、データ登録が即座に可能となります。
ID取得済みの場合そのまま登録できます。